

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	平成23年度第2回さむかわ男女共同参画プラン推進協議会		
日 時	平成24年2月21日（火）午後3時	開催形態	公開
場 所	東分庁舎 第3会議室		
出席者	委員：片岡委員(会長)、木立委員、布谷委員、橋本委員、 大槻委員、大山委員、村松委員 (欠席：坂井委員、星委員、岡本委員、長谷川委員(副会長)) 事務局：田代町民環境部長、樋口町民課長、亀井町民課主査 高木町民課主任主事		
議 題	1 第3次さむかわ男女共同参画プラン事業実績の評価方法について		
決定事項			
議 事	<p>片岡会長 事務局より資料について説明をお願いする。</p> <p>高木主任主事 資料の有無の確認。資料番号1の1ページ目、進行管理・実施状況評価の考え方について説明をする。</p> <p>第3次プランが平成23年度よりスタートし、以後27年度まで進行管理をしていくが、その評価方法についてご検討いただきたい。</p> <p>本日の資料は、事前に庁内の課長級で組織されている連絡会という組織に事前に諮り、意見をいただいているものである。</p> <p>評価の対象は、事業を実施する担当課が行う。資料1にある、入力シートにより各事業担当課が事業の評価をしていく。各事業の評価は、目標の達成度、今後の方向性について行う。評価の判定区分は、目標の達成度として「A概ね目標達成」「B目標に向け事業が遅れている」「C目標に向け事業がほとんど進んでいない」また、今後の方向性として、「1更に充実強化していく」「2計画どおり取り組む」「3一部見直しが必要」「4事業休止または廃止」の区分としている。なお、事業担当課には、評価の理由を詳しく書いてもらい、さらに事務局で確認をする。その次は、プランで定めている4つの基本目標の評価を行う。具体的な評価の流れは、事業は年度で動いており3月末までとなるので、事業実施担当課の事業</p>		

	<p>評価の時期は5月までとし、町民課で取りまとめをした後、連絡会を6月頃開催し、その中で評価内容について確認する。次に、推進協議会と連絡会との合同会議を7月に開催し、各事業に関してヒアリングをする場を設けたいと考えている。その後、合同会議で確認していただいた内容を踏まえた資料を、推進委員の皆様にご送付し、各委員の評価を提出していただく。それを受けた資料を町民課で作成し、8月頃開催予定の推進協議会で4つの基本目標に対する意見を決定していただく。その結果の公表までが評価の流れとなっている。なお、各委員には、4つの基本目標ごとに評価をしていただくが、各基本目標が計画の中でどの程度進んでいるか、遅れている部分について、どのように進めるべきかなどについて、総合的な広い観点から意見をいただきたいと考えている。第3次プランは5か年の計画だが、評価は単年度ごとに行い、基本目標の評価結果は次期計画の策定の際、参考としていく。</p>
片岡会長	<p>進行管理の流れについて確認をしたい。 事業担当課が、目標の「達成度」と「今後の方向性」について自己評価を行うとあるが、これは入力シートに担当課が入力するのか。また、現状と課題は誰が書くのか。</p>
高木主任主事	<p>目標の達成度、今後の方向性及び現状と課題すべて事業実施担当課が入力する。</p>
片岡会長	<p>担当課が評価を行うのは、この「進行管理・評価の流れ」の表でいくと、どの部分になるのか。</p>
高木主任主事	<p>進捗状況の把握として、5月に各事業担当者に入力をしてもらおう。</p>
片岡会長	<p>では、実際に各事業の自己評価の把握をしていくのが5月ということか。</p>
樋口町民課長	<p>実際に評価は、4月当初に依頼し、5月の中旬までが締め切りということで考えている。</p>
片岡会長	<p>では、ここで事務評価のまとめということでのよいのか。</p>
樋口町民課長	<p>そういうことになる。</p>
片岡会長	<p>次に連絡会で評価とあるが、この評価とは何か。</p>
高木主任主事	<p>6月開催の連絡会では、各事業の評価に対する確認作業を行う。</p>
片岡会長	<p>これは、評価内容の確認ということか。これをまた連絡会が再評価するわけではないのか。</p>
樋口町民課長	<p>各担当が事業を評価するが、連絡会は、各事業実施担当課の課長が集まるので、自分の課の事業の評価がこれで本当に正しいのかを確認してもらおう。</p>

	評価という言葉を使っているが実際は調整に近いものになる。
片岡会長	確かに各事業の評価については、調整は必要だと思う。次に、連絡会から合同会議への報告とあるが、どんなことなのか。例えば、合同会議の前に予め委員に連絡会後の事業評価を報告し、それを踏まえて意見を聞くのか、それともその場で意見を聞くのか、どういう意味なのか。
高木主任主事	事前に資料を送付し、各委員に確認をしてもらい、合同会議で意見をいただく。
片岡会長	それで評価のヒアリングを行い、それを受けて報告とあるが、これは評価がこの後どうなるのか。各委員が合同会議で出した意見はどうなっていくのか。
亀井主査	合同会議で各事業の評価に対する疑問等を聞いていただく。8月初旬の推進会議では、基本目標に対して各委員に評価をしてもらいたいのので、その意見交換の場が合同会議である。いろいろな意見をお互いに聞いてもらったうえで、最終的に各委員に評価してもらいたい。
片岡会長	この基本目標の評価の仕方だが、説明はこれからなのか。
高木主任主事	合同会議が終わり、そのときに出た意見や評価の理由・考え方をまとめ、推進協議会開催前に各委員へ資料を送付し、推進協議会時に意見をいただくという流れになる。評価の仕方については、4つの基本目標の中で評価してもらいたいと考えている。個々に見ていただくことにはなると思うが、例えば、基本目標I「あらゆる分野での男女共同参画の推進」があり、その中で各事業を進めているが、その各事業の評価を見て、この計画の進行はどうだったのかというところを総合的に見てご意見をいただきたい。
片岡会長 大山委員	事務局の説明に対し、何か疑問点、ご意見等はあるか。4つの基本目標に対して、8月初旬開催の推進協議会の中では、各事業担当課とのヒアリングはすでにその前に終わっていると思うので、評価自体は、ある程度決まっていることだと思う。それを踏まえて4つの基本目標に対する評価を各委員が各課等のヒアリングを踏まえて事前に、紙か何かを書いてきて、この8月開催の推進協議会の場で最終的に、それぞれの4つの基本目標はどういう意見にしようかと話しをするのか。
片岡会長	おそらくこれは記入欄から見て、文書で記入をするのかと思うが、そういう形でいくのか。
樋口町民課長	基本目標というかなり大きい部分があり、例えば基本目

	<p>標Ⅰというのが「あらゆる分野での男女共同参画の推進」となっている。こちらについては事業が9つある。それぞれに担当課が評価をしてくるが、総合的に見て、あらゆる分野での男女共同参画の推進というのが進んでいるのか、あるいは遅れているのか。それに対しての意見が推進協議会の評価になると考えている。個々の部分の評価というのは細かい部分はあると思うが、そういう部分よりももっと大きい部分を見て、寒川町にとってこの基本目標が達成しているのかどうか、そういうような形のご意見をいただきたいと考えている。入力シートの5ページの下の段の部分と、10ページ、17ページ、21ページの記入欄にそれぞれ文書で記入していただきたいと考えている。</p> <p>片岡会長 システムがきちんと整っていれば、本来的には、数値で表せるものは数値で表すべきだと思うが、現実的にまだ整っていない状況の中では、なかなか進捗状況等を3分の2まで進んだとか、5年の計画のうち1年たって2%まで進んだとかがないので、私は文書で評価するのは妥当だと思う。他の委員の皆さんはいかがでしょうか。</p> <p>大山委員 皆さんから意見をもらって、最終的に1つの文書としてまとめるのか。10人ぐらいの委員がいると色々な意見がでてくると思う。出た意見については、協議会として同じような意見でまとまる部分もあると思うが、難しいと思う。例えば、3つぐらいの項目で協議会の意見として、基本目標Ⅰについては「こういう意見」でまとまったとか、そのようなイメージでいるのか。</p> <p>樋口町民課長 協議会としての意見の取りまとめは確かに難しいと思う。その中で、当然まとめられる部分も出てくると思うので、まとめていく形でと考えている。ただし、これをやる場合あきらかに事前の調整が必要だと考える。</p> <p>片岡会長 委員の皆さんもお忙しいと思うが、事前に4つの基本目標に対しての意見を書いていただいて、それをそれぞれにまとめたものを委員がお互いに見ることにより、この意見は同調できる、あるいはここは全然違うなど意見が色々出てくると思うので、そういう資料をいただいたうえで、協議会の皆様と検討させていただきたいと思う。</p> <p>樋口町民課長 基本目標の評価に対し、よしとする人とダメという人がいる場合、どういう風にすべきかと考える部分もある。協議会の中で大きな目標を評価するのに、2つの意見が並列することもありうると思う。それを町としてどう翌年度に繋げていくかというところなので、個々の委員のも</p>
--	--

	<p>っと細かい部分での、どういう意味でこれが十分であるのか、不十分であるのか、そこの部分は事務局もきちんと把握して捉えていかなければと考えている。</p> <p>片岡会長 樋口町民課長 大槻委員 樋口町民課長 片岡会長</p> <p>こういう評価は、今回が初めてか。</p> <p>前回のプランについては、結果についての報告はされていたが、評価はしていない、今回が初めてとなる。</p> <p>私たちが委員として責任を持つ評価は、基本目標の評価という部分を責任を持って評価するということか。各事業の評価は担当課のほうで精査するということか。その担当課が評価した部分も含めて、私たちが基本目標を評価すると思っただけでよいのか。</p> <p>例えば、基本目標 I では9つの事業があり、担当課の評価でAがいくつ、Bがいくつ、Cがいくつの集計はすぐ出せるので、全部評価がAならばよいと思っている担当課の評価が出てくると思うが、それに対し、よしとするかダメとするかご意見いただくようになる。今後の方向性についても、さらに充実強化していくがどれくらいあるのか、なかなかないとは思いますが、事業の廃止もあるかもしれない。それらを集計した表は、各委員が評価をするのに重要なものと思うので、集計表は出させてもらいたいと考えている。それと各課の評価の部分で、今回目標値はすべて入っているが、例えば事業No1の「管理職への女性の登用の推進」があるが、目標値9%に対して10%いったからAという風になるわけではないのかなと考えている。この女性の登用に関しては、管理職の割合などがあるので数字的には出てくる部分だが、それ以外の要素があると思う。例えば、その年度に管理職の昇格対象者がいないときに、達成できなくてもやむを得ないのかなと思う。そうすると、この実績が5%、6%だとしても、当然評価の理由が出てくるかもしれないが、総合的に見てそれがBでもやむを得ないのかと思う。</p> <p>今のは普通ないと思う。もし、9%の目標で10%なら当然Aだと思う。つまりここで図ろうとしているのは、管理職の職員数における女性の割合を指標としているので、内容はともかく数字で図っている。内容をあげるのだとしたら、別の目標や事業がなければ。例えば、女性が管理職になりやすい職場をつくるための環境整備や別の事業があれば、今のお話しのものが入ってくると思うが、ここではシンプルに女性の登用を進めるかいいかなので数字だけの評価になると思う。ただ背景として、例えば、優秀な女性がなかなか管理職になりにくい職場環境があると、そういったものを改善していかなければな</p>
--	--

	<p>らないなどの問題意識は出てくるかもしれないが、でもだからしょうがないとなつてはダメだと思う。いかがでしょうか。</p> <p>樋口町民課長 確かに数値を完全に出して、それ自体が目標になっているのでその評価の考え方になると思う。私の例え方がよくなかったかもしれませんが、私が言いたかったのは、例えば4番目の「女性リーダー育成のための講座の開催」で、目標数値が講座の参加人数20人とある。例えば、講座を10回開催して合計20人しか来なかった場合と、1回やって25人来た場合、これは目標値だけで表せない部分が出てくるのかと思う、というところを説明をしたかった。</p> <p>片岡会長 これは、講座の人数をあげている時点で、年に1回しか開催しないものなんですね。例えば事業番号6では、開催講座数が目標値となっているので、これこそ多く開催すればよいみたいな話しにはなると思うが。</p> <p>樋口町民課長 だが多く開催しても参加者が少ないのでは意味がないかもしれない。</p> <p>片岡会長 だったらPRの方法がどうなのかとか、問題意識に気がついてもらうことも評価の重要な意義だと思う。ただ、指標の設定自体がおもしろいなとは思、どういう評価の回答がくるのか楽しみに待つのもいいのかなと思う。今の段階で、担当課から評価に対してどう書けばよいのかなど質問はあるのか。</p> <p>高木主任主事 まだこれから各課へ依頼するので、その後は出てくると思う。</p> <p>大槻委員 すごく難しいと思う。評価をするほうも、事業No1の「事業所としての町の取り組みとして、能力や意欲のある女性の管理職への登用を推進します」となってくると、能力や意欲のあるというところで事前に調べるようになるのかとか、質問項目が難しいのかなと思う。ただ今回は、出てきた評価に対して意見をいうことになると思うが。</p> <p>片岡会長 今、町は何%なのか。23年目標が9%とある。</p> <p>亀井主査 22年度実績で15.9%となっている。</p> <p>片岡会長 そうするとこの目標値はおかしくないか。</p> <p>亀井主査 総務課が出してきているが、女性職員の年齢を考え出していると思う。女性職員の年齢層が幅広くて、ある年代にはすごく多くいて、またある年代には少ないなど差があるので、年代によって人数がいなかったりする年代があると、なかなか管理職の昇格対象となる者がいない。そういう現状があり、そこを考えながら目標値を設</p>
--	---

	<p>定しているとは思う。</p> <p>大槻委員 例えば5年後に女性管理職がないことを考えて設定しなくてはならないのか。評価する側からすると数値目標は大きめのほうが、チャレンジ精神など前向きでよいなと捉えられるし、予定調和的な数値はどうなのかなと思うところもある。どうしても解せない部分があるので、担当課へ確認しておいてほしい。</p> <p>大山委員 これは、人数ではないのか。</p> <p>亀井主査 これは%での目標値となっている。</p> <p>村松委員 出来ないものなら、目標値にするべきではないと思う。これから下がるようなものを目標に掲げること自体がおかしい。こういった目標は成立しないと思うがどうなのか。女性の登用を上げていこうというのが目標なら、それを下げてどうするのか。そこは皆さん疑問に思っていることだと思う。内情がどうのとかは別として。</p> <p>樋口町民課長 だんだん下がっていく数値があって、例えば10%を7%に抑えていく、それを保っていくための目標値はあっても男女共同参画の基本的な考え方からすると、現状を下げるなんていうことはとんでもないこと。当然上げていくことになる。</p> <p>片岡会長 担当課に確認してもらいたい。</p> <p>大槻委員 他の会議に出席したときの資料で、22年度の実績値が載せてあった。そうすると、前年度の実績よりは低いとか高いとかの確認ができる。</p> <p>片岡会長 22年度時の実績値を入れていただけないかとのご意見だが、事務局どうでしょう。</p> <p>亀井主査 22年度までのプランと23年度からのプランの事業の内容が違う。重なっているものや同じものもあるし、違うものもあるので、22年度の実績は書けるものと書けないものがある。書けるものでよろしいか。</p> <p>大槻委員 では、書けないものについては新規事業ということになるか。</p> <p>亀井主査 そうなる。</p> <p>片岡会長 そのほうが分かりやすいと思う。</p> <p>木立委員 23年度を進めていくと、さらに見えてくる部分もあると思う。こういったことを5年間続けていく中で、23年度で出た内容と24年度で出た内容が、同じ現状と課題では意味がない、もったいないことだと思う。具体的に改善策など見直しの部分を書くことによって見えてくるものもあると思う。今後の方向性とかが抽象的にしか見えなくなることもあると思うので、5年間やっていく中でしっかり見えるような形で、さらに課題をクリアし</p>
--	--

		ていくような流れも見えてくるようにうまく表現できればと思う。
	橋本委員	男女のプランはとてもよいものだと思っているが、でも話し合いの会議をしても、その内容が反映されていないように思うし、残念に感じている。皆さんがせっかく良い意見を出しているのに、反映していく方法が何かないものか。また、それを町民へ反映させることはできないか。
	片岡会長	このプランの中に、催し物が入ってきていると思うので具体的に町民の立場から、例えば、男性向けの講座なら男性がもっと参加しやすくするような、こうしたらもっと良くなるのではと具体的な意見をいただけたらと思う。
	橋本委員	今の時点だと、広報や会報などで周知しているが、私はわりと見ているほうだが、見ない人は見ない。町民の皆さんがもっと目を通せるような方法が何かないかなど考えていたが、なかなか思い浮かばない。良い講座もあるのでもったいないと思う。
	亀井主査	町民の方はどういう方法で情報をキャッチしているのか町としてお伺いしたい。
	橋本委員	コミュニティーの活動場所に出入りしている人は、講座などの情報をキャッチしていると思うが、その場へ行かない人は難しいと思う。
	片岡会長	やはり、皆が感心をもてるものにしていかない限り難しいと思う。ぜひ、少しずつでも変えていってほしい。他に意見あるか、ないようなら議題はこれで終了する。次に、その他ですが、事務局から連絡事項をお願いしたい。
	樋口町民課長	最初にお話しするべきでしたが、議事録承認委員について、前回の会議で、名簿の上から順に2人ずつお願いすることになっていたと思うがよろしいか。今回は、布谷委員と橋本委員ということになる。議事録が出来ましたら、送付するのでよろしくお願いしたい。
	各委員	(了承)
	高木主任主事	次回の会議は、連絡会との合同会議を7月初旬に開催する予定です。詳細については、案内通知をお送りするのでよろしくお願いしたい。
	片岡会長	以上で、第2回さむかわ男女共同参画プラン推進協議会を終了します。

<p>資 料</p>	<p>○さむかわ男女共同参画プラン推進協議会 委員名簿</p> <p>○さむかわ男女共同参画プラン進行管理表(平成23年度) 事業実施担当課入力用シート・・・資料1</p>
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>(平成24年5月8日確定) 布谷委員 ・ 橋本委員</p>